



GEO S805

垂直アレイモジュール

LF: 200mmドライバー ×1、HF: 36mm ドライバー ×1を搭載した
GEO S8 Systemのメインモジュール。

仕様

周波数特性 [a]	67 Hz - 19 kHz \pm 3 dB
再生周波数帯域 (-6dB) [a]	60 Hz - 20 kHz
感度 1W (1W, 1m) [b]	99 dB SPL ノミナル (97 dB SPL 広域)
最大音圧レベル (1m) [b]	キャビネット1つあたり125 to 128 dB ピーク。アレイ時は構成に依存。
指向性 [c]	結合面: アレイ構成による。 非結合面: 80° または120° (120° は付属のCDD(指向性調整デバイス)取付時)。
指向係数 [c]	アレイ構成による。
クロスオーバー周波数	1.8 kHz (パッシブ)
公称インピーダンス	16 Ω
推奨パワーアンプ出力	1500 - 3000W (4 Ω /4キャビネット) ※。低インピーダンス駆動能力を持つアンプであれば6キャビネット/chまで接続可能。
ドライバー構成	低域: 1 x 8" (20cm) ネオジウム Hi-flux 16 Ω ドライバ 高域: 1 x 1.4" (1"スロット) ネオジウムドライバおよび双曲面反射型ウェーブソース
寸法 (W x H x D)	274 x 436 x 299 mm (アレイ金具含む)
質量	13kg (アレイ金具含む)
コネクタ	NL4MP (スピコン4P) x 2 : In, Loop Thru/ 1+&1- (GEO), 2+&2- (N.C)
仕上	エンクロージャ : パーチ (カンパ) 材合板、黒色塗装、5° 台形 グリル : メタル、黒色塗装
フライングポイント	インテグラルフライングシステム キャビネット間角度調整 = 0.31 ~ 5° (対数ステップ), 17.5° & 30°

[a] レスポンス特性とデータ測定条件: 200Hz 以上は無響室遠距離、200Hz 以下は無響室半空間

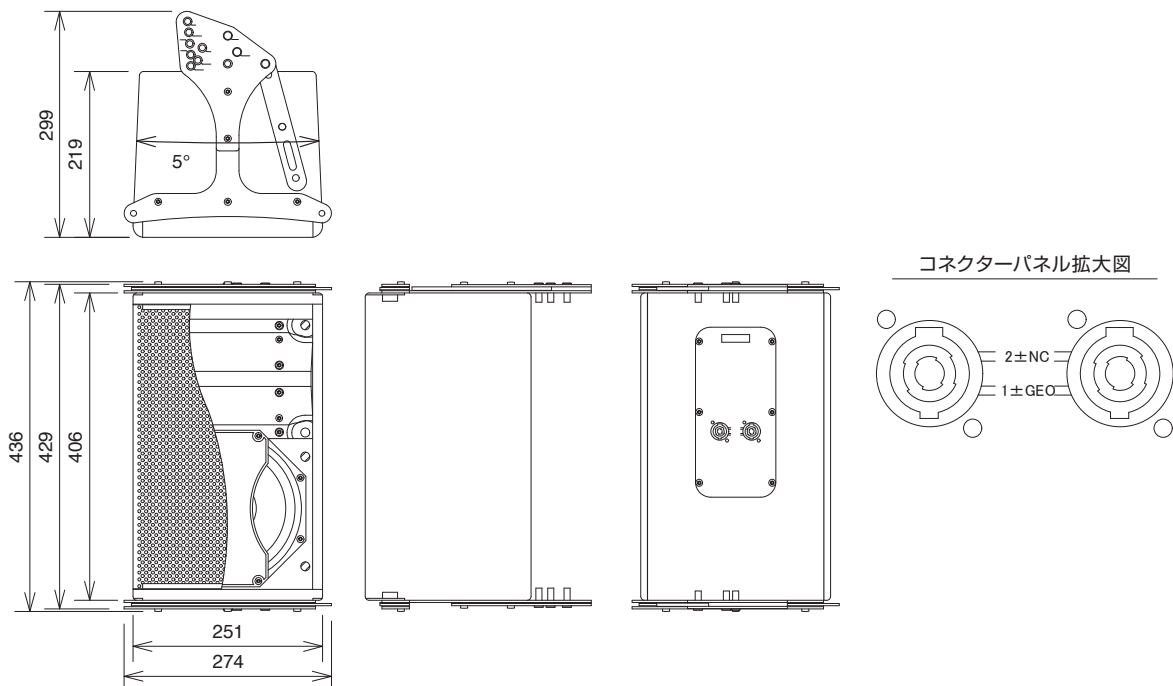
有効周波数帯域データ: TD のクロスオーバーを無効にしたときの周波数特性

[b] 感度 & 最大音圧レベル: スペクトル分布に依存。帯域制限ピンクノイズを使用。レンジ幅 \pm 3 dB。プロセッサー、推奨アンプ使用時

[c] 指向係数特性データ: 1/3 オクターブバンド周波数特性、軸上特性に正規化。

※スペックはTDコントローラーを使用した実測値。

外観図



SCALE: 1/10

(単位: mm)